

令和 7 年 概 況

令和 7 年の釧路港への水揚げは、数量で 13 万 577 トン(前年 17 万 3,659 トン)、金額は 94 億 3,652 万 7 千円(前年 118 億 820 万 4 千円)となり、前年と比較して数量 4 万 3,082 トンの減となり、金額は 23 億 7,167 万 7 千円の減となった。

水揚げ全国順位は、数量で 2 位(前年 1 位)、金額で 16 位(前年 15 位)であった。

(沖合底曳網漁業)

前年に続きスケトウダラが不振であり、数量は 2 万 1,812 トン(前年 2 万 3,967 トン)で 2,155 トンの減、マダラの単価の上昇により、金額は 38 億 3,026 万 8 千円(前年 31 億 9,763 万 4 千円)と、前年より 6 億 3,263 万 4 千円の増となった。

(さけます漁業)

日本 200 海里内で操業する小型鮭鱒漁業は、数量 12 トン(前年 35 トン)で前年より 23 トンの減、金額では 1,224 万 8 千円(前年 2,942 万 3 千円)となり、前年より 1,717 万 5 千円の減となった。

(まき網漁業)

前年と比較し、数量は 10 万 5,486 ン(前年 14 万 8,073 トン)で前年より 4 万 2,587 トンの減、金額は 43 億 4,048 万 9 千円(前年 79 億 4,584 万 7 千円)となり、前年より 36 億 535 万 8 千円の減となった。

(さんま棒受網漁業)

前年と比較して、数量は 1,939 トン(前年 274 トン)で前年より 1,665 トンの増、金額では 6 億 8,006 万円(前年 9,146 万 4 千円)で、前年より 5 億 8,859 万 6 千円の増となった。

(いか釣り漁業)

いか釣り漁業で水揚げがされておらず、前年と比較し、数量、金額ともに皆減となった。

(沿岸漁業・その他)

数量、金額ともに前年を上回った。